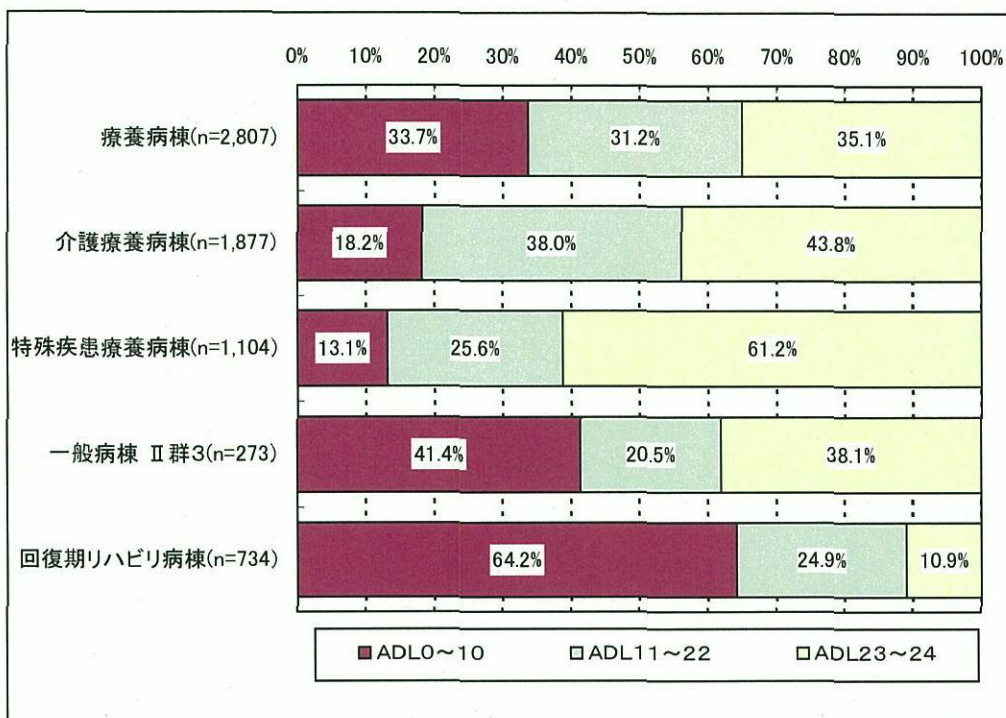
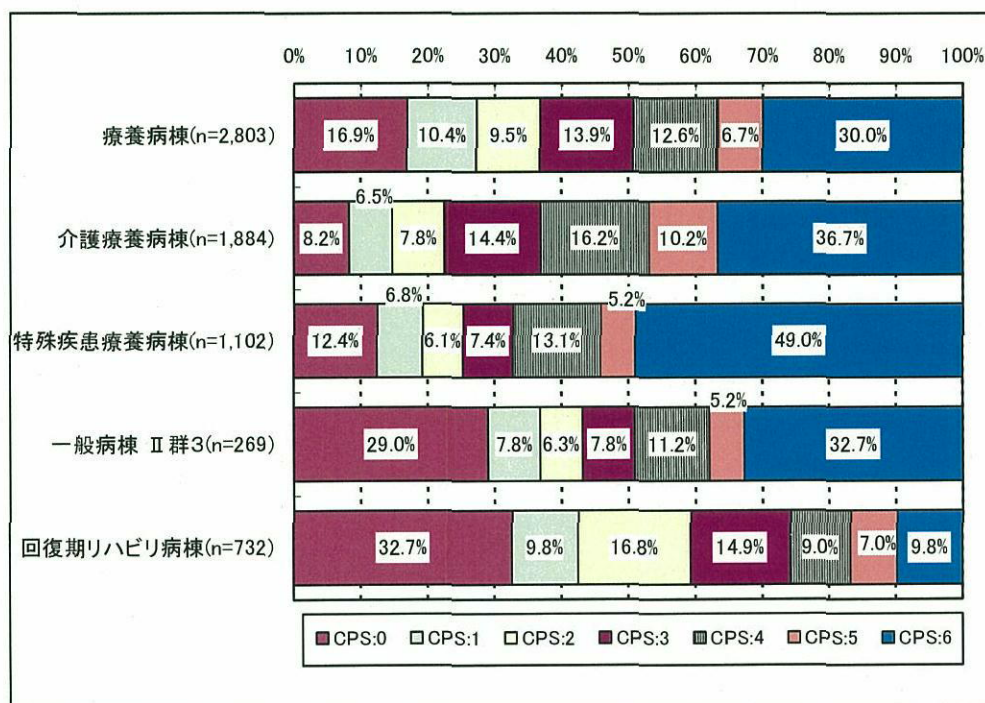


●ADL 得点（日医版4項目）



注：ベッド上の可動性、移乗、食事、トイレの使用の4項目を対象に、各評価点を合計した（自立0点、準備のみ1点、観察2点、部分的な援助3点、広範な援助4点、最大の援助5点、全面依存、本動作は1回もなかったは6点で換算）

●CPS（Cognitive Performance Scale：認知機能尺度）（健保連版）



注：CPS の判定方法は最終ページの参考資料に掲載している。

2. タイムスタディ調査

1) 回収数

有効回収数（回復期リハビリテーション病棟入院料を算定している病棟は除く）、以下の通りであった。

図表 有効回収数

病棟種別 (算定入院料種別)	有効回収数	構成比
療養病棟入院基本料を算定している病棟 (以下、医療療養)	2,555 人	45.9%
療養型介護療養施設サービス費を算定している病棟 (以下、介護療養)	1,770 人	31.8%
特殊疾患療養病棟入院基本料(1,2)を算定している病棟 (以下、特殊疾患療養)	994 人	17.8%
一般病棟入院基本料Ⅱ群3を算定している病棟 (以下、一般病棟Ⅱ群3)	253 人	4.5%
合計	5,572 人	100.0%